

J A はだの

発行
秦野市
農業協同組合
(神奈川県)
〒257-0015
秦野市平沢477
電話 0463(81)7711(代)
発行責任者 小島 敏雄
印刷所 (株)JA情報サービス

今月の特集 4~5面

協同組合講座は内容豊富
JAはだの、組合員教育事業の一環で、協同組合講座を毎年開講。今年合計58人が5月から受講し、協同組合やJA、地域農業などについて学んでいる。

じばさんずが11月に周年祭
品評会出品物の即売も
じばさんずは、11月16日(土)・17日(日)に、周年祭を開きます。生産者の商品が全品10%引きになる他、産地間提携を結ぶ全国各地のJAの名産品を販売します。畜産部会が市内の畜産を身近に感じてもらうと、牧草ロールに絵を描けるコーナーも設置します。

4年度上半期の活動報告や自己改革工程表の実績、第七次中期経営計画の骨子などを説明した。組合員からは「農林中金が赤字を計上する見通しだが、JAはだへの影響はあるのか」「ツキノワグマの出没が増えているので、市と連携して対策を検討してほしい」など、さまざまな声が上がった。



ケイトウに触る園児を見守る加藤さん

ふわふわケイトウに歓声

平沢の加藤宗雅さんは16日、出荷が始まったケイトウの畑で、私立アカデミーアイ保育園の園児29人の見学を受け入れた。園児は、約1万本のケイトウが並ぶ畑を散策。「ふわふわで気持ちいい」「お花の中に住んでみたい」と歓声が上がった。加藤さんは、3年で赤、黄、ピンクの3種類の羽毛ケイトウを栽培し、市場やじばさんずに出荷。ハロウィーンの飾りや生け花用としても人気を集める。「色が明るく華やかなケイトウを家の中に飾って楽しんでもらえたら」と話した。



78会場で秋の座談会

意見・要望は568件



JAはだのは10月1日から11日まで、市内78会場で秋の座談会を開いた。組合員の意見を反映したJA運営や、組合員の参加による協同組合運動を進めることが目的。全会場合わせて869人が出席し、JA事業などに対して568件の意見・要望が寄せられた。各会場で、2024年度上半期の活動報告や自己改革工程表の実績、第七次中期経営計画の骨子などを説明した。組合員からは「農林中金が赤字を計上する見通しだが、JAはだへの影響はあるのか」「ツキノワグマの出没が増えているので、市と連携して対策を検討してほしい」など、さまざまな声が上がった。

農地復旧へ助成金

台風10号被害市とJAが支援

秦野市とJAはだのは、台風10号に伴う記録的な豪雨で、農地などの崩落の被害を受けた農家に対する支援策を決めた。農地の復旧にかかる費用のうち、市が3分の1を補助し、組合員にはさらにJAが3分の1を助成する。

市内では、農地や畦畔(けいはん)の崩落が200カ所以上確認されている。被害規模は、合計で122戸を超え、被害を受けた農地の所有者は120人を超える。農地の復旧に必要な費用の概算金額は、2億8000万円と見込まれる。市は「農地災害復旧工事補助金」として、復旧費用の3分の1に当たる8600万円の補正予算を編成した。JAも営農を継続する組合員を支援しようと8600万円を用意し、同補助金の交付と同時に組合員に支払う仕組みを構築した。支援を受けるには、崩落した箇所の面積が20平方メートル以上あることや、復旧した農地で営農を継続することなどが条件を定めている。



詳細は、左記のQRコードを読み取って市ホームページで確認できる。

組合員限定で優遇金利貯金

現在、組合員限定の優遇金利貯金キャンペーンを実施しています。2025年2月28日(金)まで。当JA以外からの新たな資金で50万円以上の自動継続定期貯金を期間1年で契約した組合員とその家族限定で、優遇金利を適用します。

◎金利

- ▽10月21日(月)～12月30日(月) 年0.35%
- ▽1月6日(月)～2月28日(金) 年0.30%

詳しくは各支所・支店、または信用課まで。☎81-7716

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

24年産米

検査・集荷は終盤

じばさんずで新米まつりも

J Aはだのは9月25日、2024年産米の検査と集荷を始めた。大根支所や本所などで、生産者「じばさんず」に並んでいる。集荷は10月29日まで続が持ち寄った米の品質をチェック。集荷した米は、ける予定だ。



検査員⑥と米の状態を確認する生産者

初日には大根支所で、検査員を務める営農販売課の職員が「はるみ」や「コシヒカリ」など703袋(1袋約30kg)の米を検査。1袋ずつ開封して粒ぞろいや色つやなどを丁寧に確認し、等級を付けた。

今年には昨年に続き、夏の猛暑の影響を大きく受け、一部で高温障害の発生が確認された。温度が高過ぎると、稲が肥料の

成分を十分に吸収できなくなることもあるため、生産者にとっては苦勞の多い年となった。しかし「令和の米騒動」といわれる米不足の状況の中、生産者は消費者に米を届けようと、稲刈りや調製作業に励んできた。

じばさんずは、5、6の両日に「新米まつり」を開いた。特設ブースで秦野産米を販売し、5以上購入すると抽選でプレゼントが当たる企画も実施。新米を求める多くの来店者でにぎわった。

イチゴ新品種や管理方法を学ぶいちご部

9人が、イチゴの新品種や栽培管理のポイントを学んだ。

やさい部会(いちご部)は9月25日、本所で栽培管理講習会を開いた。部員

他、県やセンターの職員、猟友会会員らが管理状況を見て回り、より効果的な活用方法を検討した。

おり管理意識向上へ

現地巡回し状況を把握

はだの都市農業支援センターは9月30、10月1、3、4、7の5日間、市内に設置する鹿・イノシシ用の捕獲おりを巡回した。おりを管理する農家

市内には92基のおりが設置されている。県職員らは、おりの現地に足を運んで、注意看板や誘導用の餌の種類など管理状況を観察して記録。管理する農家に、餌を入れる頻度や直近の捕獲実績なども確認した。餌用のサツマイモも配布し、日頃のメンテナンスの徹底を呼びかけた。

今年夏以降、市内でツキノワグマの目撃が相次ぎ、錯誤捕獲を防ぐためにおりを閉鎖せざるを得なくなっている地域がある。さらに、8月の台風10号による土砂崩れの被害で壊れたおりもあり、巡回できないおりはセンター職員が農家から状況を聞き取って現況を把握した。

おりを管理する川口照彦さんは「管理者が高齢化して小まめな管理が難しくなっている現状も共有できた。管理しやすい場所に移動するなど、活用方法を検討して農産物を守っていききたい」と話した。

タマネギ資材キャンペーン

11月2日(土)~17日(日)

J Aグリーンはだのは11月2日(土)~17日(日)、タマネギ栽培関連の資材キャンペーンを実施します。農薬や肥料、マルチなどを特別価格で販売しますので、お得なこの機会にぜひご利用ください。

お問い合わせはJ Aグリーンはだのまで。 ☎81-7719

J Aグリーンは農家を応援します



農薬や肥料などを特別価格で販売

「受賞おめでとう」 日頃の成果を発揮 花き部会露地部は9月28日、じばさんずでたばこ祭露地切花品評会を開いた。審査の結果は次の通り。

▽金賞2席・秦野市議会 議長賞Ⅱ三杉武久・ケイトウ(今泉)▽金賞3席 片野和彦部長は「最近 は記録的な暑さになる年が多いので、気候に合わせた管理方法を学べて参考になった。気候の変化を乗り越えて良いイチゴを作ってほしい」と意気込む。

いでも説明した。その後、県農業技術センター職員が、部員のイチゴ苗の花芽分化を調べた状況を報告。夏季の高温の影響で分化が遅れ、定植時期も遅らせる必要があることを周知した。さらに、畝に苗を植える位置や、定植後の灌水(か

作りやすい分量 大豆100g、昆布20g、しょうゆ50g、30g、みりん50g、80g

▽優秀賞Ⅱ尾澤健一(南矢名)▽優良賞Ⅱ佐藤一郎(曾屋桐山清戸)▽佳良賞Ⅱ三川正己(曾屋) 稲本保廣(曾屋)



講習会でイチゴの新品種を紹介

営農技術 ヒント・ポイント
 かながわ鳥獣被害対策支援センター 0463-22-9521 (廣瀬)
 農業技術センター 普及指導部 0463-58-0333
 ・果樹花き課 果樹(田邊)・花き(青木) (城戸) (小川)
 ・野菜課 (草野)

商品化のヒントに 津久井在来大豆を使っ て「炒(い)り大豆の しょうゆ漬け」

作りやすい分量 大豆100g、昆布20g、しょうゆ50g、30g、みりん50g、80g

①収穫された大豆は、きれいなようでも表面は泥土で汚れています。大きめのボールなどに入れ、擦り合わせるようにぐるぐる攪拌(かくはん)すると、大豆に不要な力がかからず擦れるので、豆が割れることなく、きれいになります。水がきれいになるまで交換しながら洗ってください。

②大豆の4〜5倍の水を用意し①の洗った大豆を一晩漬けてふやかします。ざるに上げ、水気をよく絞り、水気をよく絞って、布巾などで水分

を拭き取ります。大豆は2・2から2・3倍ほどの重量になります。

③厚手の鍋を熱して大豆を入れ、中火以下の火加減で、豆の中心まで火が通るように気長に炒りまわします。時間を短くしたい場合は、電子レンジで1分ほど加熱してから炒ってもよいです。大豆は焦がさないように注意します。お好みもありますが、焦がすと焦げ臭と焦げ味が出てしまいます。

④昆布は水に漬けて軟らかくし、長さ4〜5cmに切り分け、細切りにします。または1〜2cmほどの四角にすると、昆布を挽くことができます。

これを機会に、商品開発にわが家の味の商品化を検討してはいかがでしょうか。

(小川)

体動かし親睦深める



女性部は1日、第41回女性部運動会をメタックス体育館はだのメインアリーナで開催した。体う初めて体育館を会場にし、部員ら243人がを動かして、部員相互の親睦を深めることが目的。力を合わせて競技に挑んだ。

運動会 体育館で初開催

運動会は、1981年からスタート。多くの部員が楽しめるように小道具や種目を追加するなど、プログラムの充実を図ってきた。開会式で、榎田真弓部長が「初めて体育館で開催することになり、新しい種目を用意した。より良い運動会が開催できるように、競技10種目に汗

皆さんで楽しく盛り上がっていきましょう」とあいさつした。

部員らは「びーなマン体操」で準備運動をした後、新しく種目に加わった「フラフープくぐり」や「パン食い競争」など10種目の競技に汗を流した。「支部対抗障害物リレー」には支所長も参戦し、会場を盛り上げた。



息が合った「秦野煙草音頭」を披露

たばこ音頭パレード参加

そろいの浴衣で女性部PR

女性部は9月29日、第77回秦野たばこ祭の「たばこ音頭パレード」に参加した。各支部から合計31人が集まった。

部員は、JAはだのオリジナルキャラクター「やえのちゃん」と「びーなマン」の柄のそろいの浴衣を着用した。榎田真弓部長が「JAはだの女性部」と書かれたプラカードを掲げて先頭に立

パートナリーシップ再確認

JAはが野女性会と交流会

女性部は18日、東京都野女性会との交流会を開催した。同部からは部員40人、近況を報告し合うなどして、パートナリーシップ

いきいき女性部活動

「南矢名下部5班」

班長 須藤 直子



私たちの南矢名下部5班の班員は9人です。皆さんボランティア活動や看護師、農業にいそんでいる仲間たちです。年代の幅も広いので、それぞれに助け合い、情報交換をして、お茶飲み交流をしています。

その中で、女性部行事の連絡と参加によって、より良い交流が続いています。

さらに班員のやりたいうことに向けてサポートし合っていて女性部活動で仲間を増やしたいです。

き、女性部をPRした。同部は、祭りの開催前に集まってたばこ音頭を練習。部員同士で振り付けや歩き方を確認してきた。

パレードには女性部の他、市内の小・中学生やレクリエーション協会などの団体から総勢225人以上が集結。沿道にいた多くの来場者から声援が送られた。

支部だより

支部旅行

東支部の部員40人は9月24日、支部旅行で東京都を訪れた。



東京宝塚劇場で記念撮影

部員は、豊洲場外江戸前市場「豊洲千客万来」を訪れ「ベルサイユのばら」を観劇。豪華で迫力あるステージを鑑賞した。



部員は、水に溶かしたカセイソーダに、各自持ち寄った使用済みの食用油を加え、とろみが出るまで力しながらかき混ぜた。その後、牛乳パックに流し込んだ。

大根支部

大根支部は10日、大根支所の敷地内で廃油せっけんを作った。部員14人が参加した。

性協今年度の取り組みについて」と題した情報提供を受け、女性の活躍に関する事例を学んだ。



交流会に参加した部員と会員ら

交流会の前には、JA全国女性組織協議会事務局の北川司氏から「JA全国女

11月の女性部行事予定表

| | | |
|--------|--------|------------------------|
| 1日(金) | 10:00~ | 第4回スポーツ運営委員会 |
| // | 13:30~ | 本部役員会 |
| 3日(日) | 9:30~ | 協同組合フェスタ |
| 6日(水) | 14:00~ | 秦野市とJAはだの女性部協働事業講演 |
| 7日(木) | 9:30~ | 西支部「ふるさと料理教室(ほりかわ幼稚園)」 |
| 12日(火) | 13:30~ | 常勤役員との意見交換会 |
| 15日(金) | 9:00~ | バザー前日準備 |
| 16日(土) | 9:30~ | バザー |
| 19日(火) | 9:30~ | 南支部「ふるさと料理教室(南幼稚園)」 |
| 20日(水) | 9:30~ | 西支部「クリスマスリース作り」 |
| 21日(木) | 9:30~ | 本町支所「お茶飲み交流会」 |
| 29日(金) | 10:00~ | フレミズ講座 |

告知板

市民の日は協同組合フェスタへ

J A はだの、秦野市市民の日の会場内で「協同組合フェスタ」を開きます。

今年、農業まつりに出店していた業種別部会、女性部、青年部などの模擬店の一部を加えて、拡大実施します。事業連携する生活協同組合のブースも設置します。皆さまお誘い合わせの上、ぜひ来場ください。

◎日時 11月3日(日) 午前9時30分～午後3時

◎場所 市カルチャーパーク多目的広場

◎内容 秦野産の野菜・花・焼きそば・たい焼き・フランクフルト・焼き芋・ピーなマン焼きの販売、足柄茶の試飲、生活協同組合パルシステム神奈川・ユーコープの商品PRなど

お問い合わせは組織教育課まで。☎81-771-7719

菊花展お楽しみに

菊花会が、じばさんず敷地内で菊花展を開きます。会員が丹精して育てた菊を展示します。

◎開催日 11月1日(金)～6日(水)※1日は正午から展示します。

◎場所 じばさんず店舗外テント

お問い合わせは生活福祉課まで。☎72-766

充電式農機具展示

11月16日(土) 午前9時から午後2時まで、J A グリーンはだの前で電動工具メーカー(株)マキタの展示予約会を開きます。当日は電動バッテリー農機具を体験できます。

お問い合わせはJ A グリーンはだのまで。☎81-7719

農機の処分の相談受け付け

農業機械センターは、使わなくなった農機の処分などの相談を受け付けています。見積もりをしますので、年末に向けて処分を考えている方は、ご相談ください。

お問い合わせは農業機械センターまで。☎81-8394

加工相談会に参加ください

農産加工品をテーマにした相談会を開きます。どなたでもお気軽にご参加ください。

◎日時 11月20日(水) 午前10時～午後4時

◎場所 本所農業団地センター2階 調理実習室

◎内容 午前は県農業

技術センターの職員が、殺菌方法などの実践を通じて、保存期間を延ばすための技術について紹介いたします。午後は、個別の相談をお受けします。

お問い合わせは生活福祉課まで。☎72-766

野焼きの際は注意・配慮を

野焼きの際は、防火の普及や在宅時間が長くなったことにより「洗濯物に臭いが付く」「煙で喉が痛い」「窓が開け

最近、リモートワークの普及や在宅時間が長くなったことにより「洗濯物に臭いが付く」「煙で喉が痛い」「窓が開け

野焼きは秦野市火災予防条例第48条の規定に該当するため、実施する3日前までに、最寄りの消

お問い合わせは市生活環境課☎86-6037、または市消防署消防管理課☎81-7991まで。

同購入をご利用いただく、より安価です。ご検討ください。

お問い合わせはJ A グリーンはだのまで。☎81-7719

豊産物の生産意欲と栽培技術の向上、優良品種の普及を目的に、秦野市農産物品評会を開催します。今年で60回目を迎えます。

◎開催期間 11月15日(金)～17日(日)

◎会場 本所3階 虹の間

◎日程 11月15日(金) 午前8時30分～同10時30分

11月15日(金) 午後7時(木)以降に、営農販売課、各支所、市農業振興課で受け取れます。

11月16日(土) 午前9時～午後3時

11月17日(日) 午付けください。

11月15日(金) 午前8時30分まで、11月17日(日) 午前8時30分まで、または同10時30分までに会場に搬入してください。

11月16日(土) 午後3時～同4時の間に会場へ引き取りに来てください。

じばさんず NEWS

【11月のイベント】

☆「旬の果物・野菜フェア」2日(土)9日(土)10日(日)23日(土)24日(日)30日(土)旬の果物や野菜にスポットを当て、店舗外の特設コーナーで販売します。

☆「協同組合フェスタ出張販売」3日(日)市民の日イベント内、カルチャーパーク多目的広場の協同組合フェスタで野菜・果物・花などを即売します。

☆「はちみつ対面販売」10日(日)秦野産のはちみつを生産者が対面販売します。

☆「周年祭」16日(土)17日(日)開店から22周年を迎えます。生産者の商品が全品10%引きになります。さらに、産地間提携を結ぶ全国のJ Aの加工品・農産物を限定で販売します。

☆「たまごの日」毎週月、金曜日店頭価格から10%引き。「みくるべたまご」は除きます。

☆「米の日」毎週水曜日店頭価格から10%引き。

☆「肉の日」毎週木曜日と29日(金)店頭価格から5%引き。

【Sun's Gelatoのイベント】

☆「ポイント2倍デー」3日(日)13日(水)23日(土)サン(3)ズジェラートの日は、ジェラート1個ご購入でスタンプカードに二つ押印します。

☆「お得なパンセット」8日(金)18日(月)28日(木)8の付く日はパンセットの日。クロワッサンなどのパン商品を5個300円で販売します。組み合わせはお好みで選べます。

☆「ワンスプーンサービス」雨の日は、ジェラート購入でお好きな味をスプーン1杯分お付けします。

◎11月12日(火)は定休日です。

◎冬期間(10月～翌年2月)の営業時間は、午前9時～午後5時です。

※準備の都合上、イベントが変更になることがありますので、ご了承ください。

年金無料相談会

これから年金を受け取る皆さまの複雑な受給手続きのお手伝いをさせていただきます。社会保険労務士がご相談にお応えします。

ご来場の方に粗品を進呈

11月1日(金) 東支所

時間 午前9時～午後4時

できるだけ事前予約をお願いします

ご予約・お問い合わせは 東支所 TEL.81-2549

JA農機ハウスローン

- 1 軽トラックの購入にも!
- 2 農業機械の購入にも!
- 3 ハウスの建設にも!
- 4 農業用倉庫の設置にも!

JAグループ神奈川応援プログラム

利子補給事業

補給率 1.0%
最長10年 最大

J A が取り扱う全ての農業資金(公庫資金を除く)について、最大1.0%(最長10年)の利子補給を行っています。
※貸付条件に合致したすべての方が対象となります。
※商品にはそれぞれ下限利率があり、貸付条件等によって補給率が異なります。
※延滞等が生じた場合、延滞した元金は利子補給対象外となります。
※「JA農機ハウスローン」については、全期間利子補給の対象となります。

保証料助成事業

実質保証料 0円

J A が取り扱う全ての農業資金において、県農業信用基金協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助成するもの。一度お支払いいただいた後、全額助成いたします。
※一括前払い以外の方法により支払われた保証料については、助成の対象となりません。

詳しくは各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

文芸の窓

〈俳句〉(酒井 敏光 選)
秋刀魚焼く煙感知器きつてよ
吉田 清美(渋谷)

初風海抜ゼロの漁師町
菊池としえ(菩提)

八十路なり旬の秋刀魚も冷凍魚
志賀 明子(千村)

秋刀魚焼く煙も匂いも遇はぬ路地
櫻庭 義昭(室町)

ばらで売る秋刀魚の目玉輝きぬ
植田 忠克(尾尻)

そこ彼処に神のまにまの紅葉かな
石原 松枝(渋谷)

初風カットしたての髪乱す
石田 陽子(ひばりヶ丘)

遠き風触れくる風も紅葉色
高橋 順子(大森町)

魚屋のはなし上手や秋刀魚買ふ
柳川みち子(栄町)

熾る火と秋刀魚目黒を盛あげて
佐藤英美子(南矢名)

咲く野辺の花と擦れ合ふ秋桜
森高 由子(渋谷)

朝刊の露けしきかな今朝の秋
高島美和子(名古屋)

汐満ちてすとんと日没つ秋の暮
高島美和子(名古屋)

〈短歌〉(久保寺 富男 選)
容赦なき暑さの一日ようやくに
暮れて遠くに蛸をきく 安居院輝雄(上大槻)

評 良い歌なので添削した。できるだけ簡潔に歌うこと。「疲れ気味」など言わなくて良い。こは読者に想像させるのである。

ふかふかの布団と枕にぐっすり
眠りしと妻言う朝のホテルに
八木 実(鶴巻北)

群れ遊ぶカモメ楽しき遊覧船
紅映えて知床の晩秋 石田(すす) (水神町)

雲のなき青空の青染まるごと
身も心も洗われる秋
大木かずひろ(名古屋)

今月の理事会

9月27日と10月24日に理事会を開催し、次のことを審議しました。

【9月理事会議案】
▽当組合における取引のリスク評価書(特定事業者作成書面等)の改正について
▽「内部統制システム基本方針」の改正について
▽2024年度上半期事業報告について
▽組合員教育対策委員

【10月理事会議案】
▽常勤理事の他団体理事等への就任について
▽半期開示内容(ディスクロージャー)について
▽信用事業方法書(為替取引)の改正について

9月27日と10月24日に会への諮問について
▽台風10号の大雨による農地等災害復旧に係る対応について
▽理事の利益相反取引について

税務相談日 11月11日(月)
午前9時30分～
法務相談日 11月19日(火)
午後1時30分～
場所 本町支所
予約制です。事前にお電話でご予約をお願いします。受け付け順に相談時間が決まります。ご予約は協同コンサルトはだの 881-2329

結婚相談日 11月10日(日)
時間 午前9時～正午
事前に電話でご予約をお願いします。先着4人です。お受けできない場合があります。ご予約・お問い合わせは組織教育課 881-7714

貸出条件変更の申し込みについて

信用課 栗原沙弥香(東支所)
大根支所 桐山菜摘(信用課)
東支所 今井徹太(新採用)
◎10月2日付異動
信用課資金係長 諸星祐介(融資課融資管理係長)

女性部バザーを開催
女性部は、11月16日(土)に本所で「女性部バザー」を開催します。部員が持ち寄った洗剤などの日用品や、キッチン用品、調味料、衣料品、子ども用品などが会場いっぱいになります。掘り出し物を探しに、ぜひお越しください。
◎日時 11月16日(土) 午前9時30分から午後2時まで
◎場所 本所3階 百合の間
お問い合わせは生活福祉課まで。872-7661

農作業は安全に

農作業の安全意識の高揚と、農業労災保険加入を促進することを目的に募集。今年64人から178点の応募があった。入選した作品は、来年のJAはだのオリジナルカレンダーに掲載する他、春と秋の農作業安全確認運動で、本所と各支所・支店の窓口に設置する電子掲示板に表示する。今年の特選標語は上の3点。

標語入選12点
特選3点決まる
「JAはだの」での入選作品12点が決まった。募集した農作業安全標語は、
1 農作業の安全意識の高揚と、農業労災保険加入を促進することを目的に募集。今年64人から178点の応募があった。入選した作品は、来年のJAはだのオリジナルカレンダーに掲載する他、春と秋の農作業安全確認運動で、本所と各支所・支店の窓口に設置する電子掲示板に表示する。今年の特選標語は上の3点。
2 農作業の安全意識の高揚と、農業労災保険加入を促進することを目的に募集。今年64人から178点の応募があった。入選した作品は、来年のJAはだのオリジナルカレンダーに掲載する他、春と秋の農作業安全確認運動で、本所と各支所・支店の窓口に設置する電子掲示板に表示する。今年の特選標語は上の3点。
3 農作業の安全意識の高揚と、農業労災保険加入を促進することを目的に募集。今年64人から178点の応募があった。入選した作品は、来年のJAはだのオリジナルカレンダーに掲載する他、春と秋の農作業安全確認運動で、本所と各支所・支店の窓口に設置する電子掲示板に表示する。今年の特選標語は上の3点。

青パイヤとサバみそ缶の炒め物

西支部 片倉 妙子さん



■材料2人分■
青パイヤ 150g
び、サバみそ缶 170g
び、ごま油大さじ1、
いりごま大さじ1
〈作り方〉
①青パイヤの皮をむいて薄切りにし、水に10分漬ける。
②耐熱皿に①を載せ、軽くラップをして電子レンジ(600W)で5分加熱する。
③熱したフライパンにごま油を引き、②を炒める。
④③にサバみそ缶を加えて味をなじませる。
⑤皿に盛り、いりごまを振りかける。
〈ひとことアドバイス〉
青パイヤを炒める時、先に電子レンジで加熱するのがポイントです。



農家の飯
88歳(米寿)
77歳(喜寿)

農作業に記念品贈呈
おめでとうございま
す。末永くお元気で
お過ごしください。
88歳(米寿)
77歳(喜寿)

農作業の安全意識の高揚と、農業労災保険加入を促進することを目的に募集。今年64人から178点の応募があった。入選した作品は、来年のJAはだのオリジナルカレンダーに掲載する他、春と秋の農作業安全確認運動で、本所と各支所・支店の窓口に設置する電子掲示板に表示する。今年の特選標語は上の3点。

24時間受付OK! 下記のローグについては インターネットでかんたん事前審査申し込み!!
マイカーローン 教育ローン リフォームローン
1 JAはだのホームページにアクセス
2 サイト内の下記バナーをクリック
3 必要事項をご入力
事前審査結果はEメールにてご連絡いたします。

今月は訪問日充実月間

「より良いJA」のために
組合員訪問日は毎月26、27日に組合員宅を訪問し、機関紙「JAはだの」を配布するとともに、組合員と職員がコミュニケーションを深める中で、意見・要望の把握に努めています。今年も、昨年を引き続き10月を組合員訪問日充実月間とさせていただきます。
組合員と対話
1968年から56年にわたり、毎月1度も欠かすことなく実施しています。組合員の意見・要望を聞き取ることで、より良いJAづくりにつなげています。

事業物件の新築・リフォーム資金 JAにご相談ください!

- アパートやマンションなどの賃貸住宅やテナントなどの建設・リフォーム資金
- 他の金融機関からのお借り換え

現在他の金融機関で借り入れしている返済計画表をご提示いただければ、借り換えシミュレーションを作成します。
詳しくは各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

トマト園のケチャップ 発売

こくのある深い味わい

一次加工受託し秦野産活用も

村上トマト園を営む堀山下の村上耕一さんが、農産加工品の製造・販売に乗り出した。味にこだわったトマトケチャップを発売。さらに商品開発を進めるとともに、仲間の農家からの一次加工を受託し、秦野産農産物の活用加工所を役立てていく展望だ。

堀山下の村上耕一さん

村上さんは、傷果や変形果などの活用方法を模索。過去には加工業者に依頼してトマトジュースを作っていたが「自分の



トマトケチャップを手にする村上さん

品製造業」の許可を取得した。

第一弾として発売したケチャップは、トマトの味がしっくり感じられるようにこだわった。トマト本来のうまみに、タマネギの甘みやスパイスの風味を加え、こくがある味わい深いケチャップに仕上げた。じばさんなどで販売している。

加工所開設には「農産物の一次加工を請け負いたい」という思いもあった。青年部員で、飲食店などとのつながりも大切にする村上さん。規格外農産物の活用方法を探す部員がいる一方で、地元のレストランなどからは

「ロスとなる農産物を買取りたいが、生の状態よりもピューレや粉末などに加工されている方が使いやすい」という意見を聞いていた。そこで村上さんが、仲間の農家から

サツマイモ収穫を満喫

大根・西支所運営委員

大根支所運営委員会は5日、鶴巻の畑でサツマイモ収穫体験会を開いた。組合員ら33組76人が、委員のサポートで収穫を満喫した。今年度は生育期に雨が少なく高温が続いた影響で、株ごとの収穫数にばらつきがあった。参加者は収穫しながら、委員から気候の影響などの説明



参加者にサツマイモの掘り方を教える大根支所運営委員

らの一次加工を受託し、農産物活用の足掛かりとして一役買う。

村上さんは「ケチャップをいろいろな料理に使ってもらえたらうれしい。加工所を通じて農家と飲食店などのつながりを深め、地元の農業を盛り上げていきたい」と笑顔を見せた。

を受け、農業の大変さにも理解を深めた。参加者の山田直輝さんは「父に誘われ、親子3世代で初めて参加した。家の近くで子どもが土に触れる体験ができて良かった」と笑顔を見せた。澤村一雄委員長は「若い家族の参加が多く、農業に興味を持ってもらうきっかけになったらうれしい」と話した。

粉末緑茶で「茶々だんご」

茶業部と和菓子店がコラボ

果樹部会茶業部と、和菓子店(有)北原堂製菓がコラボレーションし、秦野産の緑茶粉末を混ぜ込んだ団子「茶々だんご」を発売した。部員の生産意欲向上や、秦野産茶の幅広い層へのPRにもつなげる考えだ。



秦野産の粉末緑茶を使った「茶々だんご」

同店の石田好弘社長が、団子の生地を粉末緑茶を入れ、こしあんをつけた「茶々だんご」を商品化した。一口食べると緑茶の香りが広がり、茶のほろ苦さとこしあんの上品な甘さの相性が抜群。同店では1本118円(税込み)、じばさん

接近! おじゃまです

(426)

良い米を作っていきたい



鶴巻の関野勉さん(67)

今後について「稲作は苦労が多いが、元肥作りや追肥などをしっかり行って良い米を作っていきたい。省力化も検討していきたい」と話した。

てからは、農業一筋で主には米や落花生、サトイモ、ジャガイモなどを生産。1・2畝の田んぼと約30畝の畑を管理している。落花生は「うでピー」の原料として出荷する。22年からは先輩の農家に誘われて青パイイヤーの栽培を始め、研究会に所属。稲が育ち、実り、黄色く色づいていく日々の生育を見るのが楽しみ。目標は野菜の栽培品目を増やすこと。畑が空く時期がな

いよう継続的に栽培することを目指している。農業以外の趣味も多彩。25年続けているボウリングは、週1回リーグ戦に出場し、仲間と腕を競っている。定年退職時に娘からウクレレをプレゼントされて練習を始め、月2回教室に通う。毎年の発表会では演奏の他、自慢の歌も披露している。



JAはだの
ねっとりした食感
煮物に欠かせない
里芋

やえのちゃん ぴーなマンの
インスタ
この1枚
今月の1枚は、11日に掲載した「里芋」の投稿よ。煮物や汁物など、これからの季節に欠かせない野菜よね。サトイモの栄養や選び方のポイント、保存方法も紹介されていて、勉強になったよ。サトイモのコロッケが気になったので、作ってみようかな。それはいいわね。煮物にすると、ねっとり柔らかく、汁物に入れるとホクホクして食べ応えがあるわよ。ぜひいろいろな料理に使ってみてね。

InstagramのJAはだの公式アカウントは、この他にも季節の農産物をはじめ、じばさんずや地域の情報を発信しているよ。ぜひフォローやいいねをしてね。

